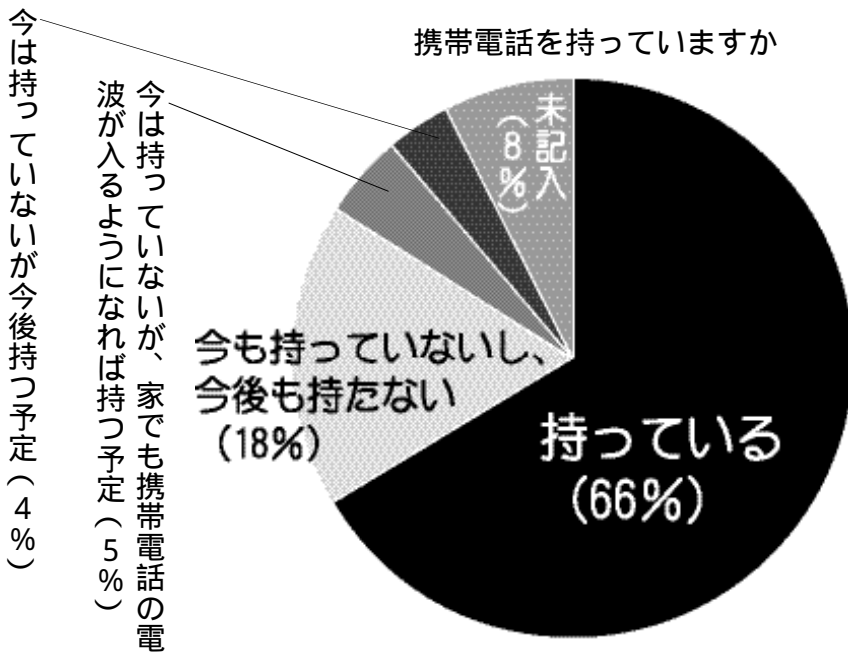




携帯電話を持っていますか



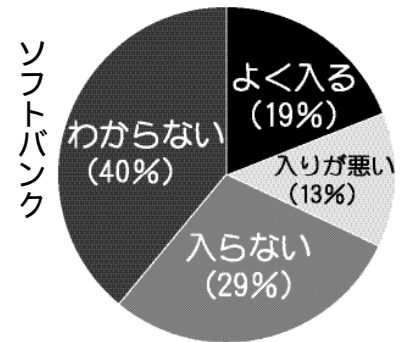
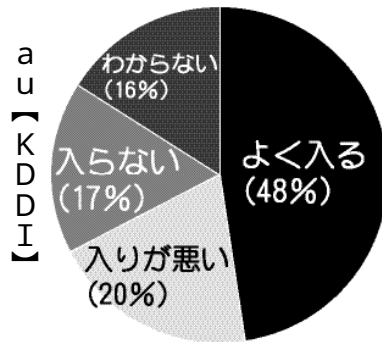
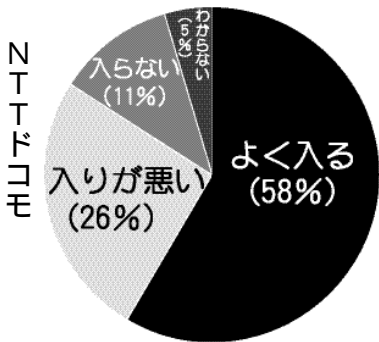
町内の携帯電話の普及率は6割を超えていますが、いまだに電波の入らない地区があり、持ちたくても持てない状況も発生しています。

また、携帯電話を持っていても、自宅の電波状態が悪く、不便に感じている人も少なくありません。

持っている携帯電話のメーカーはどこですか

- NTTドコモ (68%)
- au【KDDI】(25%)
- ソフトバンク (7%)

自宅での携帯電話が入る状況は



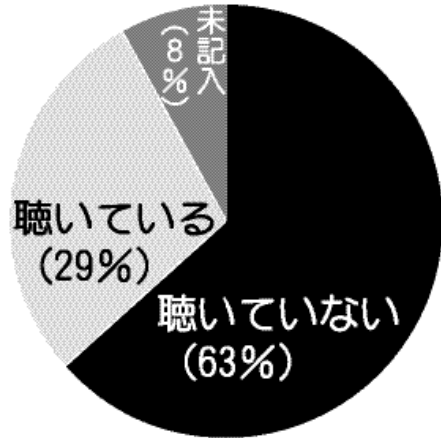
日野町内で携帯電話が使えなくて不便な地区はどこですか (回答の多かった地区を掲載)

- 金持 (46件)
- 真住【濁谷、秋縄、横路、門谷、門、三栗、三土】(45件)
- 板井原 (43件)
- 久住 (34件)
- 中菅【中菅、岡、追原、近江、畑】(28件)
- 下榎 (23件)
- 高尾【高尾、後谷、小吹、倉谷】(22件)
- 奥渡【榎市、小原、別所】(22件)
- 福長【久谷、漆原、諏訪、下福長、井ノ原】(19件)
- 小河内【小河内、布瀬谷】(18件)
- 上菅【上菅、長行岸、下上菅、荒神原】(18件)

ラジオ放送について

災害時に力を発揮するラジオですが、放送局の電波状態について「入りが悪い」と答えた人がどの局でも一番多く、「ラジオ離れ」が進む原因のひとつになっていると思われます。

自宅でラジオを聴いていますか



聴いている理由(主なもの)

- ・ラジオ体操・夜眠れないとき聴く・プロ野球中継・国会中継・音楽番組・地震のとき役立った・好きな番組がある

聴いていない理由(主なもの)

- ・電波状態が悪い・テレビの情報で十分・聴く時間がない・カーラジオはよく聴くが家では聴かない

自宅のラジオの入り具合は(上位3位まで掲載)

NHK第1	入りが悪い(28%)、よく入る(22%)、わからない(14%)
NHK第2	入りが悪い(28%)、わからない(16%)、よく入る(12%)
山陰放送	入りが悪い(33%)、わからない(14%)、入らない(13%)
NHK FM	入りが悪い(23%)、よく入る(18%)、わからない(15%)
FM山陰	入りが悪い(24%)、わからない(16%)、入らない(16%)

地域情報化について(総合)

町の地域情報化について、どの事業に一番に着手すべきでしょうか

- 地上デジタル放送への移行対応(35%)
- 携帯電話が通話できない地区の解消(26%)
- ラジオの受信地域の拡大(7%)
- ケーブルテレビの導入(7%)
- 高速インターネット網の整備(5%)
- その他(1%)
- 未記入(21%)

町の財政状況を考えると、地域情報化事業はどう位置付けるべきでしょうか

- 地域情報化より財政再建が一番(32%)
- 住民負担してまでする必要なし(25%)
- 医療・福祉・教育など別の事業を優先(22%)
- 財政再建より地域情報化を最優先(12%)
- 住民負担してでもする必要がある(7%)
- その他(2%)

その他の主な意見・要望

- ・ケーブルテレビについて
- ・こういう環境が整えば地元離れが防げると思う
- ・財政難のこの時期には難しいと思うが、少しずつでも資金を貯め、数年後には実施してほしい

インターネットについて

- ・衛星を使ったネット整備はできないか。災害時にも大きな役割を果たすはず。国の補助など得ることができないだろうか
- ・高速で使えないと都会からの移住者も企業も進出してくれないと思う

黒坂地区と根雨地区のネット環境の違い

- ・日野町に住みながらインターネットビジネスも可能になる。早く整備を

携帯電話について

- ・つながらない地区を早く

なくしてほしい

- ・防災にも役立つので町内全域で使えるようにしてほしい
- ・高齢者ばかりの山間部で、災害時は命綱にもなり得る。国民皆同じ料金なのに不便を強いられるなんて差別としか言いようがない
- ・高齢者にも使いやすいものがほしい

ラジオについて

- ・災害時の一番の情報源であるラジオの難聴を一番に解決してほしい

地域情報化について

- ・自然豊かな日野町に住みながら都会の利便性に勝る暮らしがしたい。そのため地域情報化は必要
- ・住民に多くの負担を求めたまで必要があるのか
- ・財政難はよく分かるが、地域情報化は必要不可欠。田舎だからこそ整備が必要

地上デジタル放送については、現在、下

榎地内に中継局(中日野局)が建設中で、9月に試験放送、10月に本放送が始まる予定です。すでに施設の改修が必要と思われる共聴組合の皆さんと連絡調整し、まずは放送開始後の電波受信点調査から進めていきます。

また、携帯電話の不感地区解消については、県がインターネットによる携帯電話エリアの要望を受けており、5月15日現在で611件のうち日野町からの要望が137件と、一番多く寄せられています。

その成果もあつてか、現在、本郷や濁谷地内で携帯電話事業者による鉄塔整備計画が進められています。今後も、事業者による鉄塔整備を推進していただくよう、県と連携して、国や携帯電話事業者に働きかけていきます。

インターネットは、根雨地区の一部ですすでに事業者によるADSLによる高速化環境が整っています。また携帯電話でもインターネットが利用できるなど、情報化環境は日々進歩しています。

今回のアンケート結果を参考に、また将来の情報化技術の動向も見据えながら、地域に必要な情報化施策を検討していきます。ご協力ありがとうございました。